独立行政法人 国立病院機構
大阪南医療センター

大阪南医療センター 循環器疾患センター

胸背部痛、呼吸困難、動悸等
循環器疾患が疑われる際には
緊急対応連絡先へご連絡ください。

24時間緊急対応（ハートコール）

直通 TEL：0721-53-3200

Instagramはこちら

LINEはこちら

理 念

私たちは、皆さまの生命と健康を守るため、
最良の医療を行い、安心と満足を提供できるよう努めます。

運営の基本方針

1. 医学・医療の研鑽を積み、知識・技術を高め、医療の質向上を目指します。
2. 人権を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、地域のニーズにあった医療を目指します。
4. 医学・医療の発展に向け、積極的に臨床研究を行います。
5. 良質な医療従事者を育成するため、教育研修事業を行います。
6. 健全な病院運営を目指し、継続的に取り組みます。

地域医療支援病院 | 地域がん診療病院
独立行政法人 国立病院機構 大阪南医療センター
〒586-8521 大阪府河内長野市木戸東町2-1　Tel.0721-53-5761　Fax.0721-53-8904
https://osakaminami.hosp.go.jp

皆さんとともに大阪南の地域医療を支える広報誌　南窓

MINAMI MADO

2026.10. No.74

独立行政法人 国立病院機構　大阪南医療センター
National Hospital Organization Osaka Minami Medical Center

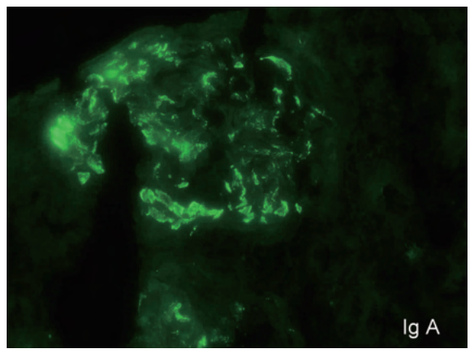
早期発見・早期治療につなげるべく
よりよい連携関係をさらに発展させましょう

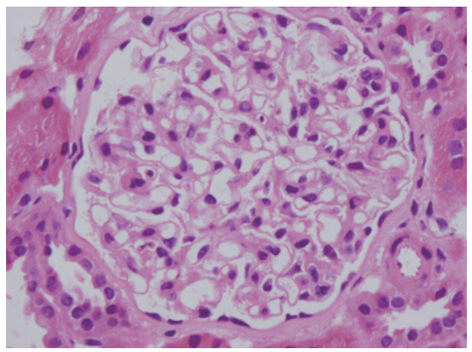
検尿異常を認めたらなるべく早期に「腎生検」を

慢性腎臓病は、早期発見・治療が重要です。腎障害は、自覚症状が乏しく、病気に気づかず長期間を過ごす場合もあり、血液検査・尿検査で腎炎が疑われる場合は、比較的若い患者さんであれば、当院へ紹介していただき、「腎生検」を受けていただくのが最善と考えます。

診断結果により、薬物療法などを検討し、生活指導や、栄養士を交えてご自宅での食事療法もサポートしています。

治療は当院で継続することもあれば、かかりつけ医の先生にお戻しする場合もあります。こうした連携がスムーズに行われることは、患者さんには大きなメリットといえるでしょう。





高齢者の慢性腎臓病も治療ができる時代に

日本は高齢化が極端に進んでいます。加齢に伴い腎機能が低下するため、高齢になるほど腎機能が低下します。日本人の高齢者の4人に1人は慢性腎臓病と言われています。最近はSGLT2阻害薬など腎機能低下を抑制できる薬も登場しており、高齢者の慢性腎臓病であっても、ある程度治療できるようになっています。より早期に治療介入できれば、腎機能低下抑制効果も大きくなると思われます。高齢者の慢性腎臓病もできるだけ透析を回避したいと考え診療しております。

「腎透析」医療の拠点病院として患者さんに寄り添う

毎年50名前後の新規の患者さんを当院で透析導入しています。

血液透析と腹膜透析は、患者さんに自分に適したほうを選択していただきます。患者さんの声に耳を傾けつつ説明を重ね、患者さんの不安を取り除くよう心掛けています。

しかし、透析を回避できるのに越したことはありません。私たちは早期発見・治療につなげるべく、登録医の先生方との今のよりよい連携関係をさらに強化し、推進したいと願っています。